

包括支援センター便り

岡山市北区中央地域包括支援センター

平田分室 大月 直子

地域包括センターは、地域で暮らす高齢者のみなさんの相談窓口です。介護・介護予防・健康づくりに関すること、認知症や財産管理に関すること等、様々な相談をお受けし、必要なサービスや制度の紹介、関係機関等へおつなぎしています。また、地域の色々な組織の方々と協力をし、高齢になっても暮らしやすい地域づくりに取り組んでいます。今回は私たちの活動の一部をご紹介します。

福祉区ごとに認知症地域支援推進員を配置し、「認知症サポーター養成講座」を開設するなど、認知症に対する理解を深め、認知症の方を見守り・支えあえる地域づくりを進めています。また、岡山市が取り組んでいる「認知症かかりつけ医制度」を活用し、認知症の不安のある方が早いうちから医療機関に繋がるような支援も行っています。

このように、認知症になっても住みやすい地域になるような活動を行っている所です。

こういった活動には、私たちだけの力では難しく、地域で生活されているみなさんの気づきやお知恵が必要不可欠だと日々感じております。時に声を掛けることがあると思いますが、その際にはご協力をお願いします。相談も随時受け付けており、保健師・看護師・社会福祉士・介護支援専門員と言った専門職が応じています。匿名での相談でも大丈夫ですので、お気軽にご連絡ください。

問い合わせ先

- ・住所 岡山市北区平田 407(ひらた旭川荘内)
- ・電話 086-239-9211
- ・時間 平日 8:30~17:00

土・日・祝・年末年始を除く

雑記帳

お薦めはサンテレビの “アルプスの少女ハイジ”



最近、地上波のテレビ番組を余り見ようと思わない。手間暇かけたドラマもやらない。「ワイドショー」も見たくない。芸能人がコメンテーターを務め、素人のお笑い芸人がこれに呼応しコメントする。複雑な国際状況から政治経済までも芸能ニュースと同じレベルに扱うのは見るに堪えない。とはいえ、テレビ好きの高齢者には大きな影響を与えているのが怖い所だ。

そんな中、加入してかれこれ5年になろうか、地域に特化した番組作りで、身近なニュースが大きな売りになっているオニビジョンがお薦めだ

建部・御津・瀬戸など地域ニュースが少し多いように思うが、御南学区を取り上げたものもたまにある。見慣れた顔や風景が登場するのが楽しい。

また、岡山市政に関するニュース、あるいは本会議の録画中継がすべて見られるのも役に立つ。

加えて、サンテレビが見られるのも大きな魅力だ。阪神タイガースの試合が見られるだけでなく「鬼平犯科帳」、「銭形平次」、「剣客商売」などの時代劇の再放送が楽しめる。取り分けいいのが、児童文学アニメだ。今は「アルプスの少女ハイジ」を老夫婦二人で毎日見るのが楽しみとなっている。

その前に流れていたのが「赤毛のアン」、そのまた前が「母を訪ねて三千里」と続いていた。これらの児童文学は子供向けとは言うものの、深い社会問題を提起しており、大人にとっても考えさせることが多いが、何よりも心が洗われる。

夏休みには、孫が泊まりに来た。一緒に真剣に見入って感想を言い合い会話が弾んだのもいい思い出。平日の7時30分から始まるこの番組を皆様方にお薦めしたい。(独り言)